



H A S H I K A M I

2017年(平成29年)

No.30

8月号(August)

はしがみ 議会だより

暮らし人
地域を豊かに



～第30回 町内駅伝競走大会～

7月2日、町内駅伝競走大会が開催されました。

(1区：平内農道入口において中学生男子がスタート)



三陸復興国立公園
みちのく颯風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

02 6月定例会

コミュニティ助成事業
助成金 550万円

04 ここが聞きたい

2議員が一般質問

07 議会活動

各種研修会へ参加

第3回 6月定例会

平成29年第3回定例会を6月6日開会し、6月12日閉会しました。今回の議会では、報告1件、専決処分8件、条例制定1件、条例の一部改正1件、補正予算2件、その他17件、計30件が上程されました。また、議員派遣の件1件が提出されました。審議の結果、いずれも全会一致で承認、可決しました。一般質問は、2人の議員が行いました。



日本自転車競技選
手権大会
ロード・
レース実
行委員会
補助金70
万円等で
す。

▽29年度一般会計補正予算
(第1号)
657万円を増額補正し、
予算総額を56億4657万
円としました。
歳入は、国庫支出金85万
円、県支出金22万円等を増
額しました。
歳出は、総務費2508
万円等を減額し、農林水産
業費817万円等を増額し
ました。

▽29年度国民健康保険特別
会計補正予算(第1号)
23万円を増額補正し、予
算総額を18億8877万円
としました。
歳入は、国庫支出金23万
円を増額しました。
歳出は、総務費23万円、
前期高齢者納付金60万円を
増額し、保健事業費35万円
等を減額しました。

■報告
▽28年度一般会計繰越明許
費繰越計算書報告
28年度に定めた社会保
障・税番号制度推進事業、
田代集会所整備事業等に係
る繰越計算書を調整し報告
するもの。
■条例の制定
▽階上町行政手続等におけ
る情報通信の技術の利用
に関する条例の制定
町の機関等に対する申請

■条例の一部改正
▽階上町個人情報保護条例
の一部改正
行政手続における特定の
個人を識別するための番号
の利用等に関する法律の一
部改正に伴い、情報提供等
記録の定義について改正を
行うとともに、所要の改正
をするための一部改正。
■その他
▽階上町農業委員会委員の
任命に当たり委員の少な
くとも4分の1を認定農
業者等又はこれらに準ず
る者とするにつき同意を
求めることについて
農業委員会等に関する法
律第8条第5項ただし書及

コミュニティ助成事業助成金
550万円
一般会計補正予算
657万円を増額補正

▽階上町農業委員会委員
に任命する者につき同意
を求めることについて
14人の委員の任期満了に
伴い、次の方々の任命に同
意しました。
▽同法律施行規則第2条第
2号の規定により、委員の
少なくとも4分の1を認定
農業者等又はこれらに準ず
る者とするため。



阿部 範彦 氏



郷州 公典 氏



大下 修 氏



堰合とし 氏



坂 政和 氏



久保沢壽一 氏



久保雅庸 氏



荒谷 隆 氏



横道文男氏



浜谷秀雄氏



長根義則氏



百目木憲一氏



土橋剛氏



岩谷悦子氏

1人の委員の任期満了に伴い、岩谷悦子氏の推薦に同意しました。(法務大臣からの委嘱は、10月1日からの予定です。)



木村良三氏

▽階上町固定資産評価審査委員会の委員に選任する者につき同意を求めることについて
1人の委員の任期満了に伴い、木村良三氏の選任に同意しました。



中城司氏

■専決処分
▽階上町税条例の一部改正

地方税法の一部改正に伴い、個人の町民税における特定配当等に係る所得等の課税方式及び軽自動車税の賦課徴収の特例の規定、その他所要の改正をするため専決処分したものである。承認を求めたため。

▽階上町国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令の一部改正に伴い、保険税の減額の対象となる所得の基準を見直すため、専決処分したものである。承認を求めたため。

費7882万円を増額しました。

▽28年度国民健康保険特別会計予算

439万円を減額補正し、予算総額を20億3564万円としました。
歳入は、国民健康保険税331万円を増額し、国庫支出金2792万円等を減額しました。
歳出は、保険給付費340万円等を減額し、予備費1531万円を増額しました。

▽28年度漁業集落排水事業特別会計予算

144万円を減額補正し、予算総額を3921万円としました。
歳入は、使用料及び手数料19万円等を減額しました。
歳出は、総務費37万円等を減額しました。

▽28年度介護保険特別会計予算

243万円を増額補正し、予算総額を12億5584万円としました。
歳入は、支払基金交付金564万円等を減額し、国庫支出金666万円等を増額しました。
歳出は、保険給付費866万円等を減額し、基金積立金1280万円を増額しました。

▽28年度公共下水道事業特別会計予算

1503万円を減額補正し、予算総額を3億130万円としました。
歳入は、分担金及び負担金323万円等を増額し、一般会計繰入金905万円等を減額しました。
歳出は、公共下水道事業費1043万円等を減額しました。

▽28年度後期高齢者医療特別会計予算

34万円を減額補正し、予算総額を1億315万円としました。

平成29年度 各会計の補正額及び予算総額

区分	補正額	→	予算総額
一般会計(第1号)	657万円	→	56億4,657万円
特別会計 国民健康保険(第1号)	23万円	→	18億8,877万円



歳入は、保険料8万円等を減額しました。
歳出は、総務費4万円等を減額し、予備費9万円を増額しました。

一般
質問

「ここ」が聞きたい

第3回定例会では2議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

■ 林 貢 議員 5 ページ

- 1 階上町スポーツ賞表彰について
- 2 連携中枢都市圏における町の取り組みは

■ 森 榮吉 議員 6 ページ

- 1 スポーツ施設充実に向けた取り組みは
- 2 浜の資源調査及び町内調達可能水産物は

議長交際費執行状況

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
1	会費	5月28日	第二分団消防ポンプ自動車御披露目と更新記念祝賀会	3,000円
2	会費	6月22日	八戸地区連合防犯協会定時総会	5,000円
3	会費	7月20日	新農業委員会懇親会	5,000円
4	会費	7月27日	アリッサ・ウォーカーさんを送る会	6,000円
1	祝金	5月2日	町身体障害者福祉会定期総会	3,000円
2	祝金	5月18日	町商工会通常総会	3,000円

番号	支払区分	支払月日	支払内容	支出金額
3	祝金	5月20日	町南部芸能協会定期総会	3,000円
4	祝金	5月26日	町消防団OB会総会	3,000円
5	祝金	7月9日	いちご煮祭りin東京&ふるさととはしかみ会定期総会	10,000円
6	祝金	7月16日	町文化功労賞受賞記念 花美流 臥牛会舞踊チャリティショー	3,000円
7	祝金	7月22日	見心園夏まつり	3,000円

質疑をどういた

第3回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

28年度漁業集落排水事業特別会計補正予算

荒谷憲輝 議員

◆ 施設使用料

問 使用料の適正化に向けての検討は、今後必要と思うが、一世帯当たりの平均使用料と一般の浄化槽使用料の比較は。

答 建設課長 使用料は、一世帯当たり年間3万2千円前後で推移。一方の合併浄化槽の維持管理費については、管理費、清掃、汲み取り料、法定検査料等合わせて年間5万5千円で、差額は2万3千円程度である。料金を比較すると、浄化槽の方が割高となっている。

第4回臨時会

平成29年第4回臨時会が7月13日に招集され、議案審議の結果、全会一致で可決されました。

▽ 物品の買入れについて

名称

消防ポンプ自動車

(C D I 型)

数量

1台(附属装置1式)

買入金額

2927万円

契約者

三栄防火機材株式会社



更新される第1分団消防車両

階上町スポーツ賞表彰について

〔教育長〕 審議会や関係者と内容を検討したい

① 町スポーツ賞表
彰規則では、県大

会3位以上の入賞者を対

象として表彰することと

なっており、現在までメ

ダルを記念品として贈呈

してきている。

2020年には東京オ

リンピック、2025年

には青森国体が開催され

ることになっている。我

が階上町からもオリン

ピック出場選手等も輩出

している。このようにス

ポーツについて機運が盛

り上がってきた今日、ス

ポーツ振興の意味から

も、この辺でスポーツ賞

の表彰、記念品等につい



林 貢 議員

でも考えていい時期であ

ると思うが、町の考えを

伺いたい。

今後、スポーツ賞表彰審

議会や関係者の方々のご

意見もいただきながら、

検討したい。

① 教育長 現在、町

スポーツ賞表彰規

則により、スポーツ特別

功労賞、スポーツ功労賞、

スポーツ奨励賞をスポー

ツ賞表彰審議会において、

表彰規則に基づき審議し、

受賞者を決定し、町民文

化祭に合わせて表彰状と

記念品を贈り、表彰して

いる。

記念品としては、特別

功労賞にはブロンズ像を、

功労賞には金メダル、奨

励賞には銀メダルを贈呈

している。メダルには、

「町章」を刻印したオリ

ジナルなデザインのもの

に受賞者の名前等のプ

レートを付けているが、



連携中枢都市圏における町の取り組みは

〔町長〕 水産分野において、連携を生かした取り組みを推進していく

① 八戸圏域連携中
枢都市圏の始動に

ついて、新聞報道の首長

インタビューでは、雇用

の確保が重要であると掲

載されている。

町は、土地利用と併せ

て南道路の活用を考えた

企業の誘致、職場の誘致

により、魅力ある雇用の

創出が重要であるとして

いたと認識している。

また、インタビューで

は、地場産品の販路拡大

求人求職情報等ウェブサ

イト事業を事業所と人材

をマッチングすることで

県外への人口流出を防ぎ、

今後の課題として磯漁業

の水産関係の連携にも取

り組みたいとしている。

その形や具体的な内容

はどのようなか。定住自立

圏から連携中枢都市圏へ

の枠組みの中で、町の特

色を最大限に生かした雇

用の創出について伺いた

い。

業やテレマーケティング

関連産業、成長産業分野

への参入等について取り

組むところであり、これ

らの事業を積み重ねるこ

とにより、圏域全体の経

済対策となり、雇用創出

につながる。

① 町長 連携中枢都

市圏構想は、圏域

の中心都市が近隣市町村

と連携し、経済成長のけ

ん引、高次都市機能の集

積・強化及び生活関連機

能サービスの向上に取り

組み、活力ある社会経済

を維持する拠点を形成す

ることを目的としている。

八戸市が中核市に移行

したことに伴い、連携の

更なる進化と圏域の活性

化につながるものと期待

している。雇用の確保に

また、連携中枢都市圏

の取り組みに入っていない

い水産分野では、新規漁

業就業希望者に対する支

援や漁業に関する体験メ

ニューの充実等に関し

て、連携を生かした取り

組みができるよう推進し

ていきたい。



スポーツ施設充実にに向けた取り組みは

〔教育長〕 適正な維持管理等に努め
利便性の向上を図る

最近、生涯ス

① 問 ポーツと相まって、

若い人たちから競技ス
ポーツに対する声を聞く
機会が多くなってきてい
る。「日常的に利用できる
練習場が欲しい」「公
式戦が実施できる施設が
欲しい」などといった声
である。道仏体育館閉鎖
後、町内小中学校の体育
館が解放された。小中学
校の体育館の利用状況、
町民プール・トレーニン
グルームの利用状況、中
央体育館・町民体育館の
老朽化に対する延命計画
スポーツ施設全体の充実に
に向けた今後の取り組み



森 榮吉 議員

① 答 教育長 町内小中
学校の体育館開放

後の利用実績は、学校解
放前の町内3体育館利用
人数と比較し、平成28年
度は約5千人増加してい
る。町民プールの利用者
は、27年度と比較し、28
年度は若干減少傾向であ
るが、トレーニングルー
ムについては年々増加傾
向にあり、老朽化したマ
シンの更新にも努めてい
る。

中央体育館・町民体育

館については、いずれも
築30年以上を経過してお
り、維持管理を適正に実
施し長寿命化を図ってい
きたい。

施設全体の充実に向け
た取り組みについては、

施設の安全点検、適正な
維持管理、安全確保に努
め利便性の向上を図って
いく。

② 問 長期計画の中で、
競技スポーツの拠

点となり得る施設も考え
ては。

② 答 教育課長 公共施
設等総合管理計画

を基本とし、施設の利用
状況、町の財政状況等を
考慮し、地域社会のニー
ズを把握して検討を進め
ていきたい。



トレーニングマシン

浜の資源調査及び町内調達可能水産物は

〔町長〕 釣獲調査の代表的な魚種を中心に

当初の浜の活力

① 問 再生プランにおい

て、階上海域で漁獲され
る魚種は80種を超える
とされている。水揚げ高等
で顕在化しているものの
他に資源調査をしたこと
があるのか伺いたい。

(仮称)ハマの駅開業・

運営に当たり、町内独自
で調達できる水産物とし
て、どのような品目を想定
しているのか伺いたい。

① 答 町長 これまで資
源調査の実績はな

く、今後も町としての調
査は難しいものと考えて
それに代わり、参考デー
タとなるが現在、大蛇漁
港沖に魚礁ブロックを投
入し、整備した漁場付近
において釣獲により、漁
獲量や魚種の調査を実施

している。この調査は、

平成32年度までの計画で

あり、近隣の八戸沖や三
沢沖などの漁獲データも
分かるので、連携を取り
ながら参考にしていきた
い。

(仮称)ハマの駅開業

に向けた町内調達が可能
な水産物については、先
の釣獲調査での代表的な
魚種であるメバル、ソイ
アブラメ、更には、ヒラ
メ、サバ、カレイ等を中
心に販売したいと考えて
いる。さらに、産地協議

会では、これまで未利

用・低利用であった小魚
や雑魚などの混獲魚も有
効活用できるよう、漁協
を始めとする関係機関と
も連携し、商品確保と冷
凍保存や加工品の開発を
行っていきたい。

(仮称)ハマの駅は、

広域浜プランに位置付け
られており、八戸市の前
沖サバや三沢市・おいら
せ町のホッキ貝といった
広域的な品揃えも可能と
なる。また、神経締めに
よる鮮度保持など付加価

値を高めた活鮮魚への取

り組みや商品開発により、
魚価の向上と漁業者の所
得向上に繋げていきたい。
また、将来町にとって、
夢ある施設となるよう連
携を密にし、全力で取り
組んでいく。



県議長会議会広報研修会

5月25日、青森市で開催された「県議長会議会広報研修会」に、議員7名が参加。

- 講師 議会広報サポーター
芳野政明氏
- 研修科目 (1)議会広報のつくり方
(2)議会広報のクリニック



連携中枢都市圏の形成に関する勉強会・交流会

5月23日、八戸市で開催された「連携中枢都市圏の形成に関する勉強会・交流会」に、議員14名が参加。

- 講師 総務省自治行政局市町村課
課長補佐 山口研悟氏
- 演題 「新たな広域連携について」



県下町村議会議員研修会

7月20日、青森市で開催された「県下町村議会議員研修会」に、議員10名が参加。

- 講師 ジャーナリスト
須田慎一郎氏
- 演題 これからの政局・政治展望



石川県志賀町議会視察に来町

6月29日、石川県志賀町議会改革調査特別委員会の皆さんが視察研修に訪れました。

議会改革、議会報告会等について、意見を交換し、交流を深めました。



議会だより編集委員会

◇今月号の編集委員会（3人）

- ・松尾 國治 議員（教育民生）
- ・上道二三男 議員（総務財政）
- ・小松 雅彦 議員（産業建設）



山田昭治元副議長逝去
元町議会副議長の山田昭治さん(89)が、7月22日、ご逝去されました。昭和54年4月から20年間議員として、また、平成3年4月から4年間第14代副議長として、町の発展にご尽力されました。
ここに個人のご功績をしのび、謹んでご冥福をお祈りいたします。

議会活動

5月

- 2日 町身体障害者福祉会定期総会
- 16日 階上中学校体育祭
- 18日 町遺族会定時総会
- 18日 町商工会通常総会
- 20日 町南部芸能協会定期総会
- 22日 八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会定期総会
- 23日 連携中枢都市圏の形成に関する勉強会・交流会
- 24日 郡議長会臨時総会
- 25日 県議長会町村議会広報研修会
- 26日 町消防団OB会総会
- 28日 第二分団消防ポンプ自動車御披露目と更新記念祝賀会
- 29日 議会運営委員会
- 31日 全国町村議会議長・副議長研修会（～6月1日）

6月

- 1日 郡総合体育大会結団式
- 2日 八戸・能代間、北東北横断道路整備期成同盟会・角館大鰐間国道整備促進期成同盟会合同総会
- 3日 はしかみ臥牛山まつり（～4日）
- 4日 はしかみつじマラソン大会
- 6日 議会運営委員会
- 6日 第3回定例会本会議
- 6日 議員全員協議会
- 8日 第3回定例会本会議
- 9日 県議長会臨時総会
- 11日 郡総合体育大会開会式
- 12日 第3回定例会本会議
- 12日 水道事業概要説明会
- 15日 八戸地域広域市町村圏事務組合議員協議会
- 16日 町陸上記録会
- 22日 八戸地区連合防犯協会定時総会
- 23日 全日本自転車競技選手権大会ロード・レース（～25日）
- 23日 北奥羽開発促進協議会
- 23日 定例総会・情報交換会

7月

- 24日 全日本自転車競技選手権大会ロード・レース表彰式
- 28日 主要地方道八戸大野線整備促進連絡会定例総会
- 29日 石川県志賀町議会改革調査特別委員会視察来町
- 30日 八戸平原開発促進協議会定時総会
- 30日 八戸地域広域市町村圏事務組合臨時総会
- 2日 町内駅伝競走大会
- 5日 八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会要望活動（岩手）
- 7日 議会だより編集委員会
- 9日 いちご煮祭りin東京&ふるごとはしにかみ会定期総会
- 10日 主要地方道八戸大野線整備促進連絡会
- 11日 議会運営委員会
- 12日 八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会要望活動（青森）
- 13日 第4回臨時議会
- 14日 議会だより編集委員会
- 14日 町老人スポーツ大会
- 16日 町文化功労賞受賞記念花美流臥牛会舞踊チャリティショー
- 16日 たねいちウニまつり
- 18日 八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会要望活動（仙台）
- 19日 八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会要望活動（東京）
- 20日 県下町村議会議員研修会
- 20日 全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会
- 20日 新農業委員会懇親会
- 21日 夏の交通安全県民運動に係る町街頭広報活動
- 21日 議会だより編集委員会
- 21日 市町村対抗青森県民体育大会結団式
- 22日 見心園夏まつり
- 27日 アリッサ・ウオーカーさんを送る会
- 28日 議会だより編集委員会
- 29日 はしかみいちご煮祭り（～30日）

編集後記

「議会だより」が皆様の手元に届く頃は暑さも一段と厳しいと思われますので、ご自愛ください。議会のことを皆様にわかりやすく、そして親しまれるような紙面づくりに励んでまいります。
(松尾・上道・小松)

議会傍聴者数 (延べ人数)

- ・第3回定例会
(平成29年6月)
6月6日(3人)
6月8日(8人)
6月12日(2人)
- ・第4回臨時議会
(平成29年7月)
7月13日(2人)

議会を傍聴しませんか



議会の傍聴は、受付簿に住所、氏名を記入するだけで、どなたでも傍聴できます。
(傍聴席は、26席です(記者席除く)。)